



美しい山・川・海
人が躍動する 交流と共生のまち

ふるさと 香 美

今月号の主な内容

- ・頑張る地方応援プログラム (その1) … P. 2 ~ 3
- ・さらに徹底したごみの資源化・減量化を … P. 4 ~ 5
- ・香美町人権啓発推進委員会答申 … P. 6
- ・町民号旅行、こんにちは町長です … P. 7
- ・トライやる・ウィーク … P. 8
- ・けいじばん、いきいきカレンダー … P. 9 ~ 12
- ・海の文化館へ … P.13
- ・行政トピックス … P.14 ~ 17
- ・まちの出来事 … P.18 ~ 19
- ・キラリ香美町 … P.20



7

香美町広報
平成19年7月号
(第28号)

【写真】海開き！夏よ、どーんと来い。

(柴山海水浴場)

7月1日、今年は柴山海水浴場をメイン会場として、町内6海水浴場の“海開き行事”が行われました。メイン会場では、地元の子ども会と観光関係者ら約100人が出席。この夏の海水浴の安全を祈願し、色とりどりの風船をあげシーズンの到来を祝いました。

この後、観光関係者が遊覧船で各海水浴場を訪れ、海上からも安全を祈願しました。

「頑張る地方応援プログラム」に取り組んでいます（その1）

「多彩な資源を生かした観光振興・交流プロジェクト」



▲町内外から約170人の参加があった香住海岸絶景ウォーキング

国は、やる気のある地方が、それぞれ自由に独自の施策を展開することにより、「魅力ある地方」に生まれ変わるよう、独自のプロジェクトを自ら考え、前向きに取り組む自治体に対し、地方交付税などの支援措置を講じるとして、本年度から「頑張る地方応援プログラム」をスタートさせました。

そこで本町では、本年度から3年間、「頑張る地方応援プログラム」として次の2つのプロジェクトを策定し取り組みます。当然のことながら、この2つのプロジェクトは、町政を推進していくうえでの最も重要な課題であります。

- ① 多彩な資源を生かした観光振興・交流プロジェクト
 - ② 少子化対策・定住対策プロジェクト
- 今月号では、「多彩な資源を生かした観光振興・交流プロジェクト」をご紹介します。

香美町の新たな発展を図っていくためには、産業の振興による地域の活性化が必要です。海と山からなる本町は、海は山陰海岸国立公園、山は氷ノ山後山那岐山国定公園内にあり、松葉ガニ、但馬牛など優れた特産物があります。

そのため、産業の中心に観光業を位置付け、観光業とほかの産業との連携を図りながら町内産業全体の振興を図っていく必要があります。

「多彩な資源を生かした観光振興・交流プロジェクト」の具体的な取り組みは次のとおりです。

観光資源の開発

- ① 魅力あふれる香住海岸景観情報発信事業

県の「魅力あふれる道づくり事業」と連動し、ジオパーク（地質公園）の認証も視野に入れた魅力あふれる香住海岸景観情報発信事業に取り組めます。



また、海岸道路の愛称募集や観光ポイントの案内看板の整備、観光拠点でのイベントなどの諸活動、美化活動の推進、香りの花づくり推進に取り組めます。

さらに、柴山湾をマリンスポーツの場として更なる活用をしていくための検討を行います。



- ② 高原での観光開発

氷ノ山後山那岐山国定公園に指定され、ハチ北スキー場やおじろスキー場など4つのスキー場がある本町には、冬には多くの観光客が訪れます。今後は、一年を通し、さらに多くの観光客で賑わうよう、広い空間と美しい自然景観・環境を生かした体験・交流など高原での四季型観光資源の開発を推進します。



観光振興事業

海水浴、カニスキ、スキーなどの観光パンフレットやポスターの作成、観光キャンペーン、新聞・情報誌などの広告媒体による観光PRを積極的に進めます。



また、第30回を数え、県下4大海上花火大会の一つと言われるまでとなった花火大会など「香住ふるさとまつり」の充実を図るとともに、新たに「香住！カニ検定」をスタートさせ、「カニの本場香住」の積極的なPRを行います。

海でのカニ場まつり・初せりまつり・カニ感謝祭、山での美万高原雪まつり・全国しゃくなげまつり、川での矢田川まつり・小代溪合まつり・猿尾滝祭りなど各種イベントの充実や、みかた残酷マラソン全国大会・村岡ダブルフルウルトラランニング・香住潮風マラソン大会の3区3様のマラソン大会の開催で、多くの人々を香美町へ呼び込みます。また、高原植物の保存、増殖活動などによる山の魅力アップを図り、参加・体験型のイベントを通じて高原の魅力をアピールします。



観光振興とほかの産業との連携

海と山の連携、観光の振興とほかの産業との連携を図り、山のまち村岡・小代とれた白菜・大根などの野菜や町内で肥育された但馬牛を海のまち香住の旅館・民宿の料理に使用していただくよう促進します。また、海でとれたカニや魚などの水産物を山のまちで使用していただくよう、生産者と消費者を結びつける町内の供給システムの確立を図り、広い意味での「地産地消」を推進していきます。



合わせて、農業では、但馬牛の繁殖やその肥育牛の増頭を支援し、増頭した但馬牛のふん尿処理施設の充実を図ります。そして、良質な堆肥^{たいひ}を利用して有機栽培を促進し、安全・安心な農産物の生産を推進します。



観光交流事業

門真市、尼崎市、吹田市など交流都市の各種イベントに参加し、特産物販売、パンフレット・ノベルティの配布、伝統芸能披露などを通じて香美町をPRし、交流人口の増加を図ります。

★各区観光協会長に聞く！

○香住観光協会 関清徳会長



香住区は、住海岸の海からの眺め、夕日や漁火など海岸線の景観美が素晴らしい。松葉ガニや香住ガニ、活イカなどの「食」とともに魅力を最大限に活用し、1年を通じて楽しんでいただける香住をPRしたい。

○村岡観光協会 西村吉雄会長



日本の滝百選の猿尾滝や瀬川山展望台から眺める大自然の景色などもっと多くの方に感じていただけるようPRしていきます。また、観光ガイドなど、観光客一人ひとりと直接、接することを大切にしたい観光振興を目指します。

○小代観光協会 田淵寛男会長



小代区は、手つかずのままの自然が残っており、また、長い歴史を持つ但馬牛の産地でもある。但馬牛を中心とする「食」と豊かな自然を生かし、畜産農家と民宿が中心となり、町ぐるみで小代のすばらしさをPRしていきたい。

～「香住！カニ検定」受験者募集～

- 試験日 10月14日(日) 10:30～
- 試験会場 町立香住小学校体育館
- 申込受付 9月14日(金)まで(先着300人)
- 受付方法 カニ検定公式ホームページ (<http://kani-kentei.com>) の専用受付フォームからお申し込みください。受験料の入金確認で正式な受付とします。
- 受験料 申し込み後、2週間以内に3,000円(税込み)を入金してください。
- 受験資格 おおむね小学校高学年以上
- テキスト 公式ホームページからプリントアウト可。もしくは、香住観光協会にて300円(送料込み)で販売。

- 出題内容 ズワイガニに関すること、町内で水揚げされる水産物に関すること、実際にカニや魚などを食す実践問題あり。択一方式全100問。
- 合格基準 70%以上の正解で合格証を発行
- そのほか 検定受験者は「香住ガニ(ベニズワイガニ)食べ放題」(当日正午～)に参加できます。



- 問い合わせ先 香住！カニ検定実行委員会事務局(香住観光協会内)
☎0796・36・1234 FAX0796・36・3388

さらに徹底した ゴみの資源化・減量化を

町は、昨年定めた『香美町一般廃棄物処理基本計画』（平成18～30年度）に基づき、ごみの減量と再資源化を図っています。皆さんにもごみの資源化・減量化にご協力いただいているところですが、現在の町内のごみ処理状況を把握していただき、より一層のご協力をお願いします。



▲大量のプラスチックごみの中から再生できるペットボトルを選別する作業

「ごみ処理はタダではない」

香美町では、矢田川レインボーでごみ処理を行っています。平成18年度は年間7千648tのごみ量で、町民一人あたり340kgものごみを出した計算になります。このごみの収集や処理に約2億円の費用がかかっています。これに対し、直接負担となるごみ袋代や持ち込み手数料は、約7千700万円でしたので、処理費用の半分以上は、税金で賄われています。ごみの減量や資源化が進め

ば、当然ごみ処理に係る経費の削減にもつながります。近年、ごみ処理量は増加傾向にありますので、この際、徹底したごみの減量化を進めていかなければなりません。

北但1市2町では、平成25年度の稼働を目指し、広域ごみ・汚泥処理施設の建設を計画しています。ごみの減量が図られなければ、処理能力の大きな施設が必要となり、建設費や維持管理費の負担が増してしまいます。

「まず、ごみをつくらない」

ごみは、「ものを買う↓ものを使う↓ものを捨てる」の各過程で発生します。

日常生活のなかで、何となくやり過ぎていることにごみの発生要因となっていることがあるかもしれません。「買い物の際、レジで袋を多めにもらう」「割りばしや

ストローなどを余分にもらう」など、気にせずに行っていることがあります。

「マイバックを持参する」「自宅のはしを使う」「詰め替え商品を選ぶ」など、ほんの少し気を使えば、ごみになる物を持ち帰らない方法があるはずです。

○矢田川レインボーにおけるごみ処理実績（t）

年度別	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度
香住区	5,560.42	5,653.30	5,727.77
村岡区	1,491.77	1,396.78	1,401.75
小代区	502.79	505.70	518.33
計	7,554.98	7,555.78	7,647.85



◀収集ごみには、町内の各商店などで販売される有料のごみシールなどが必要

●年度別資源化の推移（表1）

年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度
量（t）	623.84	652.45	655.00
売却費（千円）	11,346	12,772	15,122

●平成 18 年度資源化の結果

種 類	量（t）	売却費（千円）
スチール缶	80.48	1,529
アルミ缶	36.30	5,627
破碎鉄	217.35	3,619
雑金属（処理不適物）	60.29	886
非金属（雑物）	20.24	2,717
紙類（紙パック）	1.25	13
ペットボトル	36.53	731
ガラス	195.04	（▲ 127）
廃乾電池	7.52	（▲ 1,081）
計	655.00	15,122

※上記売却費中「▲」のものは、処分費を要したことを示し、売却費総額には含めていません。

ごみの減量・資源化・環境にやさしい生活を目指し・・・

“5 R” のススメ

① Reduce（リデュース）【減らす】

一番大切なことは、ごみになるものを減らすこと、ごみを出さないことです。

② Reuse（リユース）【再使用】

何度も繰り返し使いましょう。自分ではいらなくても誰かが必要としている場合もあります。

③ Recycle（リサイクル）【再利用】

資源を再利用するため、リサイクルに回しましょう。

④ Refuse（リフーズ）【断る】

不要なものは受け取らないようにしましょう。

⑤ Repair（リペア）【修理】

直せるものは直し、物を大事に長持ちさせましょう。

◆ごみの発生を減らそう！

①購入時…ごみになるものを買わない。

②使用時…なるべくごみにしない。

③廃棄時…再生利用できる資源ごみは、分別してリサイクルする。

①回収されたごみ袋の山



○プラスチックの処理の流れ



②再生できるペットボトルを手選

③不要物を除去



④破碎機をへて、減容機で加熱圧縮され、ミンチのようになって出てくる

矢田川レインボーでは、資源化できるものを選別し、再生業者などに売却し、その収入を運営費の一部に充てています。



▲1ブロックで約1t、350ccのアルミ空き缶約6万個分

皆さんは「てせん」をご存知ですか。「てせん」とは「手選」。つまり、手で選別することです。矢田川レインボーでは、資源として再利用できるプラスチックや空き缶などは、収集された後、さらに一つ一つごみを出して、手で選別します。例えば、プラスチック類であれば、袋から出したごみをベルトコンベアーの上で選り分け、再生資源となるペットボトルを回収し、機械の故障の原因となるひもやプラスチック以外の物を取り除き、破碎機で細かく砕いた後、減容機でさらにすり潰し加熱圧縮します。

この手選の際に、汚れたままのペットボトルは、再生に適合しないため、ただのプラスチックごみに回されてしまうのです。

「水洗い」など分別のルールを守れば、ペットボトルは資源になるのです。

「きちんと分別すれば、資源になる」

◆平成 19 年度「クリーン但馬 10 万人大作戦」実施◆

平成 2 年から毎年統一した実施基準日を定め、但馬全体で地域住民がきれいなまちづくりに取り組み、環境美化を推進することを目的に行われる「クリーン但馬大作戦」。当初は「5 万人大作戦」として始まり、昨年の国体開催を機に「10 万人」に拡充し取り組まれています。今年度は、6 月 3 日（日）を実施基準日とし、但馬全体で環境美化活動が行われました。

町内では、5 月 13 日（日）から 6 月 3 日（日）にかけて、各区ごとに側溝の泥上げ作業や公園・道路の清掃などに取り組まれ、子どもから大人まで延べ 6,900 人の町民の皆さんに参加いただき、約 40 t のごみが回収されました。



香美町人権啓発推進委員会 「人権啓発のあり方」について答申

昨年2月に発足した香美町人権啓発推進委員会が、このほど「香美町における人権啓発のあり方」について、町長に答申書を提出しました。

町は、この答申を受け、人権啓発の指針を策定することとしています。
答申の内容は次のとおりです。

人権啓発推進の 基本的な考え方

(1) 基本理念

人間の生命の尊厳を根本として、人権尊重の理念が学校教育や職場研修はもとより、家庭や地域においてもあらゆる機会に推進され、人権が人々の思考や行動の価値基準として日常生活に根つき、人間関係と社会関係の基本原則とならなければなりません。

- ① 生命の尊厳の受けとめ
- ② 生きる力の育成
- ③ 様々な人々との交流
- ④ 人権意識の日常的な育み
- ⑤ 差別や人権侵害を許さない意識の向上

(2) 人権啓発の取り組み

① 人権を大切にする施策の推進

あらゆる分野で人を大切にする施策を総合的・複合的に推進する体制を構築することにも、いろいろな人権問題についての相談体制を充実しなければなりません。

② 町民が主体となる人権啓発の推進

人権という普遍的文化を創造するためには、町民一人一人が、日々の暮らしのなかで主体的に人権について考えることが大切です。また、町の関係機関や町内の事業所、団体などが、共に自主的に人権尊重の社会をめざし取り組んでいくことが求められます。

③ 自主団体の育成・支援

これまでの人権意識の確立に向けた取り組みの経緯や成果を踏まえるとともに、香美町人権教育研究協議会育成のための支援を強化する必要があります。

④ 環境の整備

町は、地域社会や学校などあらゆる場において、町

人権啓発の 具体的推進方向

(1) あらゆる場での人権啓発

① 家庭

子どもが、個人の人権を尊重し生命の尊さや共生の大切さを認識するとともに、基本的な社会性を身につけることができるような家庭が必要です。また、家族一人一人がそれぞれの責任を担って、共に協力し合うことが大切です。

② 地域社会

地域社会は、人と人とのふれ合いという生の体験を通して、人権感覚を身につける場でもあります。研修や学習のなかで気づいたことを、人権

感覚として根づかせるためには、地域社会で多くの人とのふれ合いをもつことが必要です。

③ 学校（園・所）

幼児・児童・生徒一人一人の尊厳を最も大切にして教育が進められなければならない。

④ 職場（企業などの事業所）

職場で働く人は地域社会の一員であり、差別のない職場づくりに取り組むとともに、人権を大切にしたい住みよい社会づくりのため、職場と家庭・地域がともに歩む姿勢を大切にしなければなりません。

⑤ 公務員、教職員、医療・保健・福祉関係者への啓発・研修の充実

(2) いろいろな人権課題への対応

① 同和問題

・ 同和問題は人権問題の重要な柱です。

② 女性の人権

・ 固定的な性別役割分担意識の見直しと男女平等の実現
・ 女性の意見反映と自主活動の促進

③ 子どもの人権

・ 子どもを権利の主体として認める。
・ いじめの根絶と学校、地域での安全な生活

④ 高齢者の人権

・ 高齢者を敬愛する心の育成
・ 高齢者の自立、社会参加への支援

⑤ 障がいのある人の人権

・ ノーマライゼーション（すべての人が社会の一員として社会活動に参加し、自立して生活できる社会を目指すこと）の理念の定着
・ 障がいのある人の自立、社会参加への支援

⑥ 外国人の人権

・ 外国人との交流の促進と共生の地域づくり

⑦ HIV感染者、ハンセン病患者などの人権

・ 正しい知識と理解の促進

⑧ 刑を終えた人、犯罪被害者などの人権

・ 職場や地域の理解と協力

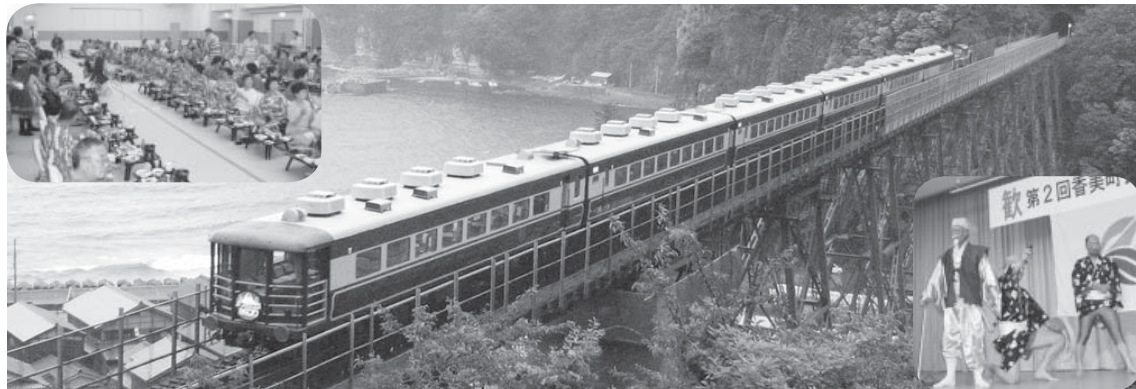
⑨ インターネットなどによる人権侵害

・ 情報モラルを高めるための教育と啓発

⑩ 転入、職業、外見などによる人権侵害

・ 偏見・差別の除去とお互いの認め合い

第2回 町民号旅行



▲15日朝、余部駅を出発したサロンカーなにわ号

行 程	
	サロンカーなにわ号 (→大津)
15 日 (金)	八幡山ロープウェイ 村雲御所瑞龍寺 八幡山城跡 近江八幡(散策)
	長良川温泉(泊)
16 日 (土)	城下町ブラザ 水のまち郡上八幡 (散策)
	(大津→) サロンカーなにわ号



▲近江八幡市。大パノラマを求め、ロープウェイで八幡山へ。

6月15日(金)から16日(土)にかけて、1泊2日で、町民の交流とJRの利用促進を目的とし、団体臨時列車「サロンカーなにわ」と大型観光バスでいく企業列車の旅「町民号旅行」を行いました。第2回の今回は、長良川温泉と近江八幡、郡上八幡を目的地とし、香住区から124人、村岡区から7人、小代区から9人の合計140人の町民の皆さんに参加いただき、梅雨の最中でしたが、天気にも恵まれ、すばらしい旅となりました。近江商人の発祥の町、近江八幡市では、ロープウェイで八幡山の頂上(かみりやま)に上がり、関白秀次をまつる村雲御所瑞龍寺を拝観



▲いろいろな余興も登場し、盛り上がる列車内

し、眼下に広がる琵琶湖の大パノラマを満喫しました。また、長良川の支流が注ぐ郡上八幡市では、紅殻格子の民家や石畳など大正の町並みや城下町らしい風情を楽しみました。初めて参加した上坂信子さん(村岡区作山)は「列車の旅は、体がとても楽でした。車両ごとにカラオケをしたりと、一体感があり、いろんな方とも交流できました。町長さん自ら、にわか」に仮装して出演され、車内の雰囲気を感じ上げてくださり、こんな楽しい旅は初めてでした」と語りました。次回も、各区から多くの皆さんにご参加いただきますようお願いします。



▲水の都郡上八幡、日本名水百選第1号のわき水「宗祇水」

こんにちは 町長です

いよいよ 夏本番

7月に入り梅雨明けも間近か、いよいよ夏シーズンの到来です。

海に山にと豊かな自然に恵まれた香美町は、この夏もまた多くの観光客で賑わってほしいものです。

海では、7月1日に町内6海水浴場で、一斉に海開きが行われました。それぞれ特徴をもつ6つの海水浴場のある香住海岸は、単に泳ぐだけでなく、釣りや島遊び、カヌー、地曳網など多彩なレジャーが楽しめ、また夕日や漁火などの夜景も超一流です。

私達はこうした特色を活かして、多くのイベントも行い、観光客の一層の誘致に努めていかなければなりません。

そのため、この夏の「香住ふるさとまつり」には、第30回と節目の年でもありますので、新たに「よさこい踊り」をとり入れるなど、趣向を凝らした催しとすることにしていきます。

山でも、本格的な夏山シーズンに入りました。サッカークラブやラグビーなどのスポーツ合宿、子供達の自然学校、そしてホテルや高山植物の観察会にと、高原の大自然の中で、その魅力を感じたり楽しんでいただくよう、一層のPRに努めていきたいと思っています。

香美町長 藤原久嗣

6 中学校の2年生236人が、106の事業所で職場体験

トライやる・ウィーク

地域や自然の中で、生徒達の主体性を尊重したさまざまな活動や体験を通して、豊かな感性や創造性などを自ら高めたり、自分なりの生き方を見つけることができるよう、6月4日(月)から6月8日(金)までの5日間、町内6中学校の2年生236人が「トライやる・ウィーク」に参加しました。

この期間中、町内の106の事業所で、大勢の指導ボランティアの皆さんにご協力、ご支援をいただきながら、仕事を体験し、楽しさ、厳しさ、喜びなどさまざまなことを学びました。

受け入れ事業所の皆さん、指導ボランティアの皆さんには、大変お世話になり、ありがとうございました。

美方郡広域事務組合消防本部香住分署を選んだ香住第一中学校の塩谷尚幸くんは、「想像したより、大変。厳しいトレーニングもあり、消防士の皆さんにあこがれます。毎日、消防署の仕事を間近で見えたら、救急車の出勤などが他人事ではないと思いました」と感想を述べました。また、生徒の指導



村岡郵便局で郵便業務を体験した村岡中学校の上田宏平くんは「郵便局の仕事は郵便物を配達することだけと思っていたけど、いろいろな仕事があるのには驚きま

した。また、配達の仕事を通じて、1通の手紙やはがきを届けることの大変さと大切さを教わり、とてもやりがいのある仕事だと思いました」と語ってくれました。



忠宮保育所で園児と過ごした小代中学校の中村文香さんは「大人になってから、こういう仕事に就きたいと思っていたので、保育所を選びました。子どもと接するのは大変だけど、もっと仲良くなりたいです」と今回のトライやる・ウィークで将来の夢に、一歩近づいた様子でした。



皆さんの声を町長へ

『町長へのご意見箱』ご意見紹介

農作物を荒らすイノシシを退治してほしい。

農作物の被害対策では、主に防除と捕獲があります。

防除では、電気柵やワイヤメッシュ柵などの設置に対する補助金の交付や漁業者の協力で使用済み魚網の提供を行っています。捕獲では、猟友会の協力を得て、年間150頭以上を捕獲しています。狩猟免許取得の推進と合わせ、捕獲のための設置に対し補助金の交付を行い、捕獲数の増加を図っていきます。

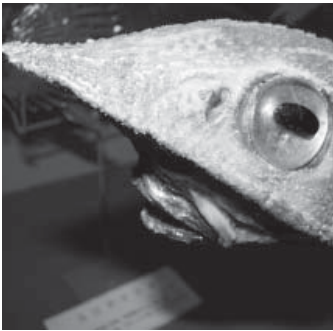
また、猟友会との調整を行い、捕獲期間の延長など地域に応じた対策を検討します。



パトロールなどを実施し、野焼きをやめさせてほしい。

一般に「野焼き」と言われる野外焼却は、一部の例外を除き法令で禁止されています。環境への影響だけではなく、火災発生の原因にもなることから、今後とも一層の注意喚起を行います。

これな一んだ？宇宙人ではありません。正体は海の文化館で！



月に香住漁港で水揚げされた左親指に2つのハサミを持つ珍しい松葉ガニも、ここ海の文化館で元気に飼われています。

海の文化館では、約450種、1400点の魚類、甲殻類の剥製のほか、1700点の貝類を展示しています。また、松葉ガニも飼育中で、今年2

見てビックリ！
剥製、生きた松葉ガニ
【海洋資料展示室】

海の文化館では、海に関するさまざまな資料を写真やパネル、映像などで紹介しており、海と深く関わってきた香美町の歴史や文化を楽しく学ぶことができます。また、年間を通して多数のイベントを開催していますので、皆さんのご来館を心よりお待ちしております。

見てビックリ、やって満足！
海の不思議体験ゾーン
海の文化館へ

区 分	観覧料			
	町内の方		町外の方	
	個人	団体	個人	団体
大人	150 円	100 円	300 円	200 円
高校生	100 円	75 円	200 円	150 円
小・中学生以下	無料	無料	100 円	50 円

実 習 料		
区 分		料 金
実習室 1人1回	大人・高校生 中学生以下	300 円 200 円
魚類乾燥機	1 団体 1 回	1,000 円
ちくわ焼機	1 団体 1 回 50 人 以下 ※ 50 人を超える 場合、15 人また はその端数を 増すごとに 100 円を加算	300 円
材料	魚、すり身	実費
指導者	1 団体に数人	実費



焼きちくわやスルメづくりなどの製造実習のほか、地元の水揚げされた新鮮な魚を使った調理実習も体験できます。（要予約）

やって満足！
焼きちくわ、スルメづくり
【水産加工実習室】

れています。運がよければ、松葉ガニの食事に遭遇できるかも。
※団体は20名以上とします。
※町内の方につきましては、これまで無料でしたが、光熱水費を賄うため6月1日から料金をいただくことになりました。

●問い合わせ先
香美町の文化館
FAX 07996・3636
07996・44672
役場産業部農林水産課

★海の文化館で
作品展示会をしませんか
個人・グループを問わず、皆さんのさまざまな作品の展示会を開催してみませんか。
海の文化館の1階ロビーを作品などの展示スペースとしてご利用いただけます。
絵画・書道・写真など作品のジャンルは問わず、展示会の開催を受け付けています。

★夏休みのイベント
●魚の絵コンテスト作品展示
とき
7月21日（土）～8月31日（金）
内容
ハガキの裏に描かれたかわいい魚の絵を展示します。
●タッチプール
とき
7月26日（木）～8月31日（金）
内容
香住の磯辺に住む海の生き物を直接触っていただくことができます。


— 加入者が保険税を出し合い、安心して医療や介護サービスを受けられる助け合いの制度 —

平成 19 年度 国民健康保険税のお知らせ

(税率改定、各種制度など)

1. 税率改定について

●医療分

今年度も昨年度に引き続き、不均一課税（市町合併に伴う国保税額の激変緩和措置として、平成 17 年度～平成 19 年度の 3 年間、地域ごとに税率を決める）を行います。国保税の医療分は、医療費などから国などの補助金を差し引いた分が保険税となります。平成 20 年度の全町的な国保税率の統一に向け、急激な国保税の負担増とならないように試算し、下表のとおり税率を改定しました。

また、医療分の賦課限度額超過世帯が増加していることにより、中間所得層の国保税負担を緩和するため医療分の賦課限度額を現行の 53 万円から 56 万円に改定します。

●介護分

介護分は、40 歳以上 65 歳未満の方を対象に、社会保険診療報酬支払基金に対して納付する介護納付金から、国などの補助金などを差し引いた分が、保険税となります。

今年度の介護分について試算した結果、下表のとおり税率を改定しました。

◇平成 19 年度国民健康保険税税率表

区分	医療分			介護分
	香住区	村岡区	小代区	全町
所得割	6.69%	6.54%	6.78%	1.51%
資産割	22.80%	21.74%	23.77%	6.67%
均等割	24,590 円	21,300 円	22,560 円	8,270 円
平等割	23,400 円	20,030 円	20,400 円	5,020 円
賦課限度額	56 万円			9 万円

※所得割・・・(平成 18 年中の総所得金額などー基礎控除額 33 万円)×税率

※資産割・・・平成 19 年度の家屋・土地にかかる固定資産税額×税率

※均等割・・・国民健康保険加入者 1 人にかかる定額

※平等割・・・国民健康保険に加入している世帯にかかる定額

●税額の計算方法

例：香住区の A さんの世帯の場合

家族構成…A さん 41 歳（所得あり）、妻 38 歳（所得なし）、子ども 12 歳と 9 歳（所得なし）

平成 18 年中の総所得 3,330,000 円（A さんのみ、各種所得控除前の額）

平成 19 年度固定資産税額 50,000 円（A さんのみ）

【医療分】

所得割 (3,330,000 円ー 330,000 円) × 6.69% = 200,700 円

資産割 50,000 円 × 22.80% = 11,400 円

均等割 24,590 円 × 4 人 = 98,360 円

平等割 23,400 円

計 (100 円未満切捨て) 333,800 円

【介護分】

(3,330,000 円ー 330,000 円) × 1.51% = 45,300 円

50,000 円 × 6.67% = 3,335 円

8,270 円 × 1 人 = 8,270 円

5,020 円

61,900 円

★ A さんの世帯の年間国保税額は、医療分 333,800 円 + 介護分 61,900 円 = 395,700 円となります。

2. 各種制度について

●平成 19 年度国保税所得割算定方法の経過措置

平成 17 年 1 月 1 日において、65 歳以上（昭和 15 年 1 月 1 日以前生まれ）の方で、平成 17 年度分の個人住民税において「公的年金等控除」の適用があった方につきましては、平成 18 年度から 2 年間の経過措置が設けられています。国保税の所得割算定時に公的年金などに係る所得から、平成 19 年度は 7 万円が控除されます。この経過措置は、軽減判定時の所得控除にも適用されます。

●軽減制度

平成 18 年中の所得金額（世帯主と被保険者の合計所得）が、一定額以下の方に対し、均等割、平等割額の一部を軽減する制度です。

●減免制度

災害、その他特別の事情により、国保税を納めることが困難な場合には、申請により国保税額の一部を減免できる場合があります。

3. 所得の申告と国保税の納付について

国民健康保険に加入している方は、所得の有無に関わらず申告してください。また、国保税は年 6 回で納付していただきます。便利で確実な口座振替をお勧めします。

●問い合わせ先

・保険証や高額医療に関すること

・所得の申告や課税に関すること

・国民健康保険税の納付に関すること

…役場健康福祉部健康課健康保険係

…役場総務部税務課課税係

…役場総務部税務課収税係

国民年金保険料の納付が困難なときは…

申請免除・若年者納付猶予制度をご利用ください

国民年金制度は、保険料を納めていただくことが原則です。しかし、失業・所得の減少などの経済的な理由などで、保険料の納付が困難な場合には、申請して承認されると保険料の納付が全額または一部が免除される「**申請免除制度**」や保険料の納付が猶予される「**若年者納付猶予制度**」（30歳未満の方が対象）があります。申請は、役場・各地域局で随時受付しています。

●対象になる方

本人・配偶者・世帯主の全員が、次のいずれかの要件に該当する方（若年者納付猶予については世帯主の要件は除く）

①前年所得が少ない方

○対象となる所得の目安			
世帯構成 区分	単身世帯	2人世帯 (夫婦のみ)	4人世帯 (夫婦+子2人)
全額免除 若年者納付猶予	57万円	92万円	162万円
4分の3免除	93万円	142万円	230万円
半額免除	141万円	195万円	282万円
4分の1免除	189万円	247万円	335万円



- ②平成18年4月以降に失業・倒産・事業の廃止などがあった方
- ③障害者または寡婦（かふ）であって、前年所得が125万円以下の方
- ④生活保護法による生活扶助以外の扶助を受けている方
- ⑤特定障害者に対する特別障害給付金を受けている方

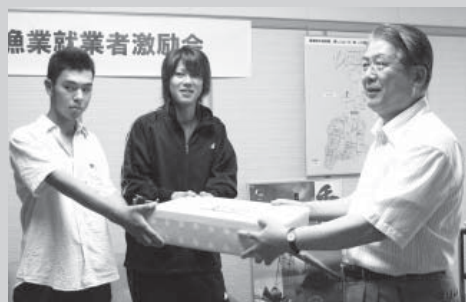
※注意

- ・全額免除および若年者納付猶予以外の一部免除は、必ず残りの保険料の納付が必要です。（納付がない場合は、未納扱いとなります）
- ・免除および若年者納付猶予の承認期間は7月から翌年の6月までとなります。
- ・全額免除または、若年者納付猶予が平成18年度承認済の方で、継続審査を希望されている方は、7月以降に平成19年度分の審査結果が通知されます。
- ・上記所得額は、社会保険料控除などを考慮したおおよその目安です。ただし、全額免除、納付猶予の場合は、上記の額が基準となります。

●問い合わせ先

兵庫社会保険事務局豊岡事務所 ☎0796・22・3196

役場健康福祉部町民課



と張った初しい思っは船酔いも頑てくれまし

昨年5月から大型底曳船に乗っている小川さんは「父親も漁師でした。今は、まかないも担当していて大変ですが、ずっと頑張っています」と語り、昨年10月から大型ベニズワイ漁船に乗っている神奈川県出身の譜久原さんは「カーン漁船に乗りに来ました。思ったより厳しい仕事。最初は船酔いも頑てくれまし

6月20日、役場本庁舎で、新規漁業就業者激励会を行いました。これは、町の基幹産業でもある漁業の後継者育成の一助として行っているもので、昨年から始まり2回目となります。今年は、昨年度中（平成18年4月1日から今年3月31日）に就業された方4人（いずれも但馬漁業協同組合本所に所属する漁船で乗務）のうち、小林雄太さん（19歳・香住区下浜・写真左）と譜久原和弘さん（19歳・香住区七日市・写真中央）が出席し、藤原町長からゴム手袋や長靴などの記念品を手渡されました。

平成18年度中に新たに
漁業に就業された人を激励

町内公的医療機関のご紹介 公立村岡病院



●病院理念

- ・住民のニーズに基づく医療・保健・福祉サービスを行います。
- ・患者様とご家族を医療における主役と位置づけます。
- ・外来から入院、入院から在宅まで連続したケアを行います。

●施設概要

- ・敷地 5,380㎡
- ・建物 鉄筋コンクリート造 地上3階建
建築面積 1,507㎡ 延床面積 2,995㎡
- ・一般病床 50床 ・看護配置 13:1

●診療科目

内科（総合診療）、小児科、眼科、放射線科、リハビリテーション科

●その他

訪問看護ステーション、訪問診療

●医療設備

ヘリカルCT、経鼻内視鏡、超音波診断装置、X線テレビ装置、骨密度測定装置、遠隔画像診断システム

●職員

医師3人（総合診療）、医療技術員8人、看護師23人、事務員3人、その他1人

所在：香美町村岡区村岡 3036 番地 1
TEL0796・94・0111 FAX0796・98・1341

●病院沿革

昭和38年8月に公立八鹿病院村岡分院（病床25床）として開設し、昭和49年には病床数を40床に増床、平成3年には名称を公立村岡病院に変更するとともに現在の場所に新築移転し、病床数を50床に増床した。平成15年には、訪問看護ステーションを開所、平成19年に遠隔画像診断システム導入。

●診療担当表

		月	火	水	木	金
午前	石田院長	再診 (予約)	訪問 診療	訪問 診療	訪問 診療	再診 (予約)
	水守医師	初診 予約外	再診 (予約)	再診 (予約)	研修	検査
	高部医師	検査	研修	初診 予約外	再診 (予約)	初診 予約外
	神戸大学 石田医師	—	—	再診 (予約)	—	—
	豊岡病院 応援	—	初診 予約外	—	初診 予約外	—
午後	他科	×	小児科 廣本医師	×	眼科 村田医師	×

※午後の診療はありません。急病の方のみ午後3時から診療します。

※時間外・休日の救急診療

8:30～21:00

〈初診〉

午前 受付 7:30～11:00
診療 8:45～

〈小児科〉（毎週火曜日）

受付 12:30～14:30
診療 13:30頃～

〈再診〉

午前 受付 7:30～
診療 8:45～

〈眼科〉

（毎週木曜日、完全予約制）
受付 11:30～14:00
診療 13:00頃～

◆お詫びと訂正◆

広報「ふるさと香美」第27号（平成19年6月号）の記事に、以下のとおり誤りがありました。関係者のみなさまには大変ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫びして、訂正いたします。

- ・13ページの春の叙勲受章者の記事で、川端敏彦さんの住所が「香住区下浜」とありますが、正しくは「香住区駅前」でした。
- ・19ページの「まちの出来事」の「花と緑の集い」の記事中、「村岡区宿」とありますが、正しくは「村岡区板仕野」でした。
- ・20ページの「キラリ！香美町」のコーナーで、木の殿堂の説明文中、「村岡区宿」とありますが、正しくは「村岡区和池」でした。

●問い合わせ先
役場産業部農林水産課
各地域局農林建設課

や新しい農業・農村の模索も始まっています。

また、これらの活動を通じて、地元住民の交流の活性化

集落における具体的な活動事例として、耕作放棄地の発生防止、農業用施設の維持管理、有害鳥獣対策、環境に配慮した農業の実践などが挙げられます。

この制度は、集落ぐるみで農地保全や農業生産活動の維持を行うことを目的として、集落の合意の基に計画の策定、活動の実践をする仕組みのものです。

◆平成18年度 中山間地域等直接支払制度実施状況

区	集落 協定数	協定 参加者	協定面積 (㎡)	交付金額 (円)
香住区	4	70	349,378	4,187,939
村岡区	74	780	3,263,775	51,512,628
小代区	28	363	1,175,152	21,638,071
合計	106	1,213	4,788,305	77,338,638

―平成18年度 中山間地域等直接支払制度実施状況―
集落ぐるみで農地保全の取り組み

求人情報				ハローワーク香住（職業安定所）			
				☎0796・36・0137（平成19年6月20日現在、順不同）			
▽正社員				▽パートほか（正社員以外）			
事業所名	職種	年齢	人数	事業所名	職種	年齢	人数
(有)北近畿環境開発	水処理施設管理補助	45以下	2	カネサ水産(株)	水産加工員	不問	1
香住食研(株)	食品製造	不問	2	マルヤ水産(株)	水産加工員	50以下	3
(株)伊藤梅商店	スタンドスタッフ	30以下	2	(有)三七十	接客係	不問	3
(有)はまな水産	販売員	不問	3		フロント事務	不問	1
	水産加工	不問	2		6:30～22:00	不問	2
マルヤ水産(株)	水産加工員	50以下	2	(株)ヤマニ水産	6:30～11:30	不問	1
				民宿業務全般	11:30～15:30	不問	1
平和焼肉	飲食・サービス係	不問	1		16:00～22:00	不問	1
マルヨ食品(株)	営業	40以下	2	(有)かどや	旅館・食事処の接客係	18～55	4
(株)日本海フーズ	調理補助	不問	1	(株)トヨタ	食品製造	18～55	2
(有)三七十	接客係	不問	3	(イ・パ・リ・香住店)			
日本調剤(株)大阪支店	薬剤師（香住区）	22～45	1	マルカツ水産(株)	水産加工	不問	3
(株)ヤマヨシ	水産加工員	不問	1	(株)コメリ	販売員（アルバイト）	16～40	4
但馬ディーゼル(有)	機械整備員（見習）	30以下	1	中国四国地区本部	販売員（パート）	18～45	1
(有)山本モーターズ	自動車・保険営業	不問	1	日本調剤(株)大阪支店	薬剤師（香住区）	22～45	1
(株)西山工務店	現場監督	22～45	1	かずや産業（有）	寿司製造販売	18～55	2
	厨房係	20～30	1	(小僧寿し但馬支部)	(小僧寿し香住店)		
(株)香美町観光公社	フロント係	不問	1	(株)ヤマヨシ	水産加工員	不問	1
	接客係	不問	1	社会福祉法人香寿会	介護職員	不問	3
日本交通(株)	タクシー乗務員（香住営業）	不問	2	(株)カネリョウ商店	一般事務	不問	1
(株)ナカケー	食品販売	20～35	1	富士産業(株)神戸事業部	栄養士・管理栄養士	20～50	1
社会福祉法人	看護員（看護師）	不問	1	(株)ナカケー	鮮魚・生肉・惣菜各部	不問	3
みかたこびしの里	介護員	不問	2		食品部	不問	2
				(有)中村建工	一般事務	25～50	1

参議院議員通常選挙 投票日は7月29日(日)

★期日前投票は、
7月13日(金)～7月28日(土)

広報6月号でお知らせしていた参議院議員通常選挙の投票日が**7月29日(日)**に変わりました。

当日、仕事やレジャーで投票に行けない人は、期日前投票を行いましょう。

また、今回の選挙から、投票所入場券は、世帯ごとに郵送します。

●問い合わせ先

香美町選挙管理委員会
(役場総務部総務課内)

☎0796・36・1111

みんなで投票、みんなで参加、
あなたの一票大切に。



◆デジタル放送が始まります(9月上旬試験放送開始)◆

地上デジタルテレビ放送は、香住局（三川山）からの試験放送が9月上旬ごろに始まり、いよいよ香美町でも視聴できるようになります。しばらくはデジタルとアナログ両方の電波による放送が行われ

ますが、4年後の2011年（平成23年）7月24日までは、アナログ放送が終了します。（詳しくは、来月号でお知らせします）

●問い合わせ先 役場総務部企画課

◆8月10日は「道の日」◆



道路は、私たちの毎日の生活を支える欠くことのできない基本的な社会資本ですが、あまりにも身近な存在であるため、その重要性が見過ごされがちです。道の日を契機にもう一度見直してみませんか。

◆8月は「道路ふれあい月間」◆

道路は、みんなのものです。ルールを守って広く正しく使いましょう。ゴミ・空き缶のポイ捨て、無断の張り紙、はみ出し看板の設置はやめましょう。

お誕生 こんにちは、赤ちゃん

行政区	氏名	性別	保護者	出生日
香住区上計	小林 奈央	女	博文・美香	5.30
香住区若松	福本 和奏	女	和司・愛美	5.31
香住区香住	宇田 楓和	女	誠・ちはる	6.4
小代区水間	長岡 璃旺	男	健太・聖子	6.15
小代区新屋	田淵 友也	男	隆弘・さと子	6.21



※このコーナーは、先月（6/1～6/30）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

ご逝去 慎んで、お悔やみ申し上げます

行政区	氏名	性別	死亡日
香住区香住	小西 ひで子	女	6.2
香住区森	藤尾 菊恵	女	6.9
香住区守柄	高濱 貞子	女	6.9
村岡区東上	伊澤 鶴蔵	男	6.11
村岡区相岡	岸本 宏	男	6.12
香住区市午	橋本 保	男	6.13

行政区	氏名	性別	死亡日
香住区西香住	石田 やす江	女	6.16
香住区浜	濱田 晃次	男	6.20
香住区下浜	山根 與之助	男	6.24
小代区佐坊	上田 さよ子	女	6.24
香住区若松	西垣 潜雄	男	6.24
香住区矢田	山田 ちよ	女	6.25

※このコーナーは、先月（6/1～6/30）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

●役場各課など主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111(代表)	総務課	36・1111	企画課	36・1962	税務課	36・1113	会計課	36・4321
町民課	36・1110	健康課	36・1114	福祉課	36・1964	農林水産課	36・0846		
観光商工課	36・3355	建設課	36・1961	下水道課	39・2053	水道課	36・0420		
議会事務局	36・1963	村岡地域局	94・0321(代表)	小代地域局	97・3111(代表)				
教育委員会	94・0101	香住分室	36・3764	小代分室	97・3966				
公立香住総合病院	36・1166	公立村岡病院	94・0111	香住地域福祉センター	36・4345				
香住老人福祉センター	36・5008	村岡老人福祉センター	98・1000						
小代高齢者生活支援センター	97・2202								

(全ての施設の市外局番：0796)

まちの出来事

サルボイ犬認定式

犬猿の仲に期待。頑張るワン！ (小代区)

6月6日、小代地域局前の駐車場でサルボイ犬認定式が行われました。
小代区では年間を通して猿が出没、農作物被害対策としてサルボイ犬育成を目的とした訓練をこれまで行い、基礎訓練12回と実地訓練3回の全ての訓練をやり遂げた6匹に認定書が授与されました。



今回の認定犬の飼い主の一人、谷川光男さん(忠宮地区)は「少しでも地域に貢献できるようにしたい」と決意を述べました。
今年度も第2期生を募集中です。サルボイ犬が増え、農作物被害の減少につながるよう、猿退治の機運がいつそ盛り上がってほしい。

第15回みかた残酷マラソン全国大会 小代のうねりに、耐えられるか？ (小代区)

6月10日、快晴のなか、第15回みかた残酷マラソン全国大会が開催され、第1回から連続出場している39人を含め、全国各地から1千114人のランナーが参加しました。
標高差408・7mのアップダウンの厳しいコースにもかかわらず、ランナーの中にはアニメのキャラクター扮した選手や途中でものまねなどをする選手



もあり、沿道に立つ人も楽しみながら応援していました。
ゴールでは小代中学校の生徒やボランティアスタッフが、冷やしトマトやそうめんを振る舞い、ランナーをもてなしていました。
今回は、お笑いタレントの太平サブローさんも参加され、見事完走されました。

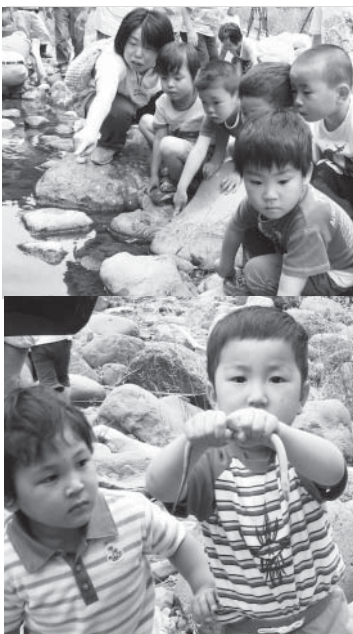
どんぐり保育園ウナギの稚魚放流 二〇二〇、元気だね。 (村岡区)

6月13日、村岡区川会の矢田川河川敷で、同所どんぐり保育園の3、4歳児21人によるウナギの稚魚の放流が行われました。
これは、自然とのふれ合いを目的に矢田川漁業協同組合射添支部の活動の一環として行われたもので、ふ化後2年たった約30cmのウナギ500匹が用意されました。



バケツから這い出そうとするウナギに四苦八苦する子や「こわい」と嫌がる子もありましたが、勇気を出してウナギをつかんだ北村海人くん(村岡区長瀬・写真左下)は「ニルニルしたけど、捕まえた」と誇らしげに語りました。

放流後、園児らは、石をばぐってサワガニを見つけたたり、カエルを追いかけてたりして生き物が豊富な矢田川の河川敷を存分に楽しんでいました。川の中では、無事に放されたウナギが「やれやれ」と言わんばかりに、岩の隙間から顔をのぞかせていました。



射添中学校3年生総合的な学習 森の大切さを見つめ直そう

(村岡区)

6月18日、相岡のブナ林で、射添中学校3年生22人が森づくりを通して森の役割などを学びました。

これは、「総合的な学習の時間」を利用し、環境教育の一環として森の大切さを学んぶもので、森づくりのボランティアグループ「ブナを植える会」と「けびの森くらぶ」の協力を得て行われました。

山のおもしろさやブナ林が持つすばらしい役目などの説明を聞いた生徒らは、ブナの苗木3本を植樹した後、林の中の木々にネームプレートをかけたり、倒れた木を間伐したり、スコップなどで遊歩道を整備し、森づくりの実体験を行いました。

遊歩道づくりに取り組んだ中村菜さん(村岡区)



川会 は「これまでブナのことを全く知らなかったけど、ブナ林の重要さを学び、もっと増やしたいと思いました」と語ってくれました。



日本最大級のクレーン船入港 「うわあ、山よりでっかい」

(香住区柴山港)

6月26日、香住区の柴山港に国内最大級のクレーン船(起重機船、船名・海翔)が入港しました。

昭和29年に避難港に指定され、主に小型船(500t以下)の避難港として利用されてきた柴山港。但馬沿岸唯一の避難港として、さらに中型船(500t~3000t)も受け入れるため、沖合2kmに円筒形のケーソン(高さ26・5m、直径29・4m、重量7100t)を15基設置する計画で、防波堤が築かれつつあります。

◀作業は、波のおさまった7月4日早朝に始まりました。

今回、2年ぶりに第6基目を沈めるために入港した海翔(高さ約130m、吊り能力4100t)は、能力以上の重さのケーソンをどうやって運ぶのでしょうか。実は、完全に海面から持ち上げるのではなく、浮力を利用して運ぶのです(写真左)。見学を済ませた柴山小学校1、2年生の児童は「海翔は、自分では動けないので、引っ張ってもらうんだ」とも教えてくれました。



海翔を目の当たりにした柴山保育所の園児らは「山よりでっかいなあ」「おっきい魚釣りの船ちゃう」などと口々に感想を語りました。

山と海の連携 香美町産但馬牛の試食会 やっぱり香美町の但馬牛はおいしい

(香住区)

6月27日、香住区の町立国民宿舎ファミリーイン今子浦で香美町産但馬牛の試食会(会費制)が行われました。

町内で生まれ、町内で肥育された但馬牛のおいしさを知ってもらい、観光客に本場の味を提供してもらおうという目的で開催した試食会で、香住区の旅館や民宿関係者54人が参加されました。

タタキやミニステーキなどの肉料理の試食後、この日提供された但馬牛の生産者である長瀬光吉さん(村岡区丸味・写真中)らが、但馬牛の肥育に関する熱い思いを語りました。お孫さん連れで参加した寺川美津子さん(香住区訓谷)は「とても柔らかくて、孫も喜んで食べていました。すでにお客さんに提供していますが、とてもいいです。いつもでも手に入るようにねばいい」と町内産但馬牛の肉の流通に期待していました。



夜空に輝く星たちに会おう

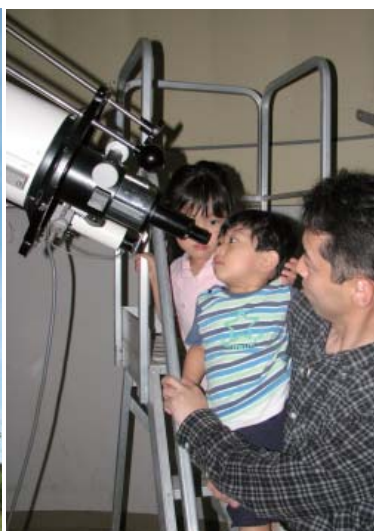
四季折々の星空にロマンを！

町立 香住天文館

- 所在地 香住区一日市（岡見公園内）
- 問い合わせ先 香住区中央公民館（☎0796・36・3764）



▲岡見公園の高台にたたずむ香住天文館



▲肉眼で見るとは、異なる表情を見せる星にビックリ！



★今年の主な天文現象
 7月 金星・木星が見ごろ
 8/13 ペルセウス座流星群
 8/28 皆既月食（19:30頃）
 9/25 中秋の名月
 11/18 しし座流星群
 12/19 火星最接近



★★「星をみる会」★★
 ・開催期間
 4月から11月の毎週土曜日
 19:30～21:00頃
 ※雨天などで星が見えない場合は、パソコンを利用した天文講座を実施しています。



▲携帯電話のカメラ機能で、撮影した月

平成3年3月に設置された香住天文館。ここでは、毎週土曜日に開催する「星をみる会」などで、季節ごとに移り変わる夜空の星を観望していただけます。このほか、予約観望や出前講座も行います。

星をみる会では、天体の状況や星座にまつわる物語などの説明があり、参加者は「ロマンあふれる星空の世界」を気軽に楽しむことができます。

望遠鏡越しに、大宇宙の闇の中に輝く星々の姿を眺めていると、まるで自分が宇宙空間に漂っているような不思議な気分になります。

最近では、天体望遠鏡を通して、持参したデジタルカメラやカメラ機能付き携帯電話で、月や惑星などを写真に納める方も。皆さんも撮影にチャレンジしてみてもいいですね。

なお、予約観望や出前講座、施設のご利用に関することは、香住区中央公民館までお問い合わせください。

- 施設概要
- ・観測棟
 （鉄筋コンクリート造2階建、延面積44.6㎡）
 天体観測用5mドーム
 15cm屈折式望遠鏡
 太陽投影板
- ・研修棟（木造平屋建、延面積64.6㎡）
 天文講座用パソコン
 ビデオプロジェクター
 15cm反射式天体望遠鏡、双眼鏡

射添中学校3年生のブナ林の間伐と植樹体験活動で講師のブナを植える会（神戸市）の桑田結会長は「木材は輸入できても、森は輸入できない」と生徒に語りかけました。

森は輸入できない。自然豊かな香美町に住む私たちは、自然の恩恵を受けるとともに、自然を少なからず汚して生きています。すぐそばにある自然は、昔から同じ場所にあるけれど、昔の様子とかかわってきている。大切な自然を守るのも、壊すのも私たち次第です。

中学生にとって、林の中に道をつけたことも、間伐をしたことも、単に学校行事の一つでしかなかったかもしれませんが、帰宅して家族に話すことで、それを聞いた家族も森のことを考えます。中学生の心に植えられた「森を大切にしよう」との苗木は、そうしてどんどん根を広げ、やがて花が咲き種を飛ばして、さらに広がって大きく育っていきます。（今西）

編集後記

まちのうごき

（平成19年6月1日現在）

合計 22,136人（－12）
 男 10,551人（－11）
 女 11,585人（－1）
 世帯数 6,993世帯（＋9）

カッコ内は前月比